

令和 6 年 6 月 3 日

長野県知事 阿部 守一 様

令和 5 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 4 年(2022 年)度から令和 7 年(2025 年)度	
会社名	株式会社マルオン商会	
住所	〒381-0101 長野市若穂綿内 2 2 7 2 番地	
代表者名	代表取締役 関口 悟	
業種	製造業 ・ <u>建設業</u>	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	総務	
担当者名	駒村 優子	
連絡先	TEL	026-282-4810
	FAX	026-282-6157
	電子メールアドレス	maruon@grn.janis.or.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R5 年度目標値	R5 年度実績値	R4 年度実績値	R3 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	1,000	911	1,294	2,089
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	1,000	910	1,293	2,082
売上高の推移 (円)	400,000,000	705,053,276	419,380,380	930,558,890

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ・現場開始前の検討会において、条件仕様書の確認、関連法規の確認を行い活動を明確にした。
- ・現場における分別、資材の養生、骨材の置き場所に留意し、無駄がないようにした。
- ・すでを取得しているISO14001を有効に活用し、リサイクル、適切処理による環境負荷の軽減を図るとともに、コストダウンを図った。
- ・法規制遵守の教育に重点を置いた。
- ・現場毎に掲示板を設置し、産業廃棄物の種類、処理方法、管理責任者、連絡先を記入し、地元住民に情報公開を行った。
- ・中間処理場（アスファルト塊、コンクリート塊）の現地確認計画書を作成し、廃棄物総括責任者が原則として年1回以上は処理場へ出向き、処理・リサイクル状況の確認を行った。
- ・社内講習会：教育・訓練年間計画表に基づき、環境管理責任者が中心となって教育を行った。
- ・取引先研修会：取引先会社に対し、産業廃棄物排出抑制に向けて検討会議を開催した。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値
骨材	70	76.6	11.6	70.7
路盤材	70	67.6	55.8	67.3
全体	70	72.1	33.7	69